

令和7年度 第2回 大和郡山市入札監視委員会議事概要書

開催日及び場所	令和7年10月30日（木） 市役所301会議室		
出席者	委 員 藏田芳樹、飯島敬子、松山猛 事 務 局 都市建設部長(辻井) 入札係長(森)、検査係長(三浦)、入札係(森)		
審議対象期間	令和7年4月1日～令和7年6月30日		
抽出案件	総件数 7件	(備考)	
一般競争入札	3件	期間内入札等件数	一般競争入札 33件 指名競争入札 5件 随意契約 28件
指名競争入札	2件		
随意契約	2件		
委員からの意見・質問、それにに対する回答等	意 見 ・ 質 問		回 答
	別紙のとおり		
委員会による意見具申又は勧告の内容	特になし		

別紙（第2回）

質問	回答
(1) 一般競争入札、指名競争入札及び随意契約の執行状況について (2) 抽出案件の参加資格設定理由及び指名・選定理由について	
事務局より報告を行いました。	
●抽出案件No.5（大和郡山市消防団第三分団庫建設工事：一般競争入札）、No.6（昭和学童保育所移転工事：一般競争入札）について、いずれも対象7者に対し参加者1者、落札額が予定価格とほぼ同じ額ですが、その背景を教えてください。 また、対象者の範囲を拡大しての入札とされなかった理由を教えてください。	参加者が1者であったのは、積算の結果採算が合わない等により、入札に参加しなかった業者が多かったためと推測されます。落札金額は業者の積算によるものです。 入札の対象者については発注基準に基づき設定しており、対象業者が少ない場合や参加者がなく再度入札を実施する場合に対象者を拡大しています。 本案件はいずれも1回目の入札であり、対象者数も確保されていることから、発注基準に基づく設定をしました。
●抽出案件No.11（市内公園緑地維持管理業務委託（Dブロック）薬剤散布：一般競争入札）ほかについて、いずれの案件も同種業務ですが、多くの案件で参加者のうち1者を除き最低制限価格で抽選をしています。最低制限価格でなかった1者の応札額は、最低制限価格と比較し、どのくらいの乖離があったのか教えてください。 また、抽選による落札決定ですが、業者の偏りは生じないのか教えてください。	最低制限価格でなかった者の入札金額は、いずれの案件も予定価格と同額でした。 抽選により落札者を決定しますので、同一の業者が複数の案件の落札者となる可能性があります。
●抽出案件No.34（市立中学校（郡山南・郡山西・片桐）屋内運動場等空調設置工事設計業務委託：指名競争入札）、No.35（市立中学校（郡山・郡山東）屋内運動場等空調設置工事設計業務委託：指名競争入札）について、いずれも指名者数に対し辞退者数が多数（約80%）ですが、その背景を教えてください。	辞退理由については「業務多忙のため」、「技術者の配置が困難なため」などがありました。
●抽出案件No.58（郡山城跡公園支障木処理業務委託：随意契約）、No.59（草刈業務委託（田中矢田山線）：随意契約）について、剪定、造園作業や草刈業務は、多くが一般競争入札により行われていますが、本案件を随意契約とした理由を教えてください。	随意契約ができる金額の上限が、令和7年4月1日に引き上げられたため、草刈等の業務委託も100万円以下のものは随意契約をすることができるようになりました。 したがって、限度額以下の少額の案件は随意契約により行われていますが、一部の案件については、業者選定の観点等から一般競争入札を実施しているものです。

(3) 入札参加停止措置の運用状況について

事務局より報告を行いました。

特になし。

(4) 案件抽出委員（当番委員）の指名について

次回の案件抽出委員は、松山委員に決定しました。

(5) その他

特になし。

(6) 次回開催日について

次回開催は令和8年1月22日（予定）に開催することに決定しました。